

第192回自然観察会「岡山県北部のタンポポ調査」報告

2010年4月4日津山市中北下で実施しました自然観察会「岡山県北部のタンポポ調査」にご参加くださいました38名に皆さまに厚くお礼申し上げます（すでに100枚以上の調査用紙を届けてくださっている方が少なくとも3名はいらっしゃいました）。

また、遠くから駆けつけてくださり、いろいろとご指導いただいた兵庫県立人と自然の博物館の鈴木武先生に心より御礼申し上げます。

当日はNHK鳥取放送局の取材があったからというわけではないでしょうが、いつもにまして熱気あふれる観察会でした（放送は4月12日朝7時45分、おはよう中国の番組内だそうです）。



カンサイタンポポ、キビシロタンポポ、シロバナタンポポが同じ場所に生えていました。



鈴木先生の周りにはいつも人ばかりです。

気持ちよい青空の下，カンサイタンポポが一面に咲く川の堤防を歩きました。



カンサイタンポポの「均一」な花粉と，キビシロタンポポの「バラバラ」な花粉を顕微鏡で見ていただきました。



今日出会ったタンポポです。

1 か月前の下見の段階では、外来タンポポ、カンサイタンポポ、シロバナタンポポしか見つけられていませんでしたが、今日はゆっくり歩いて1時間ほどの間に、セイヨウタンポポ、アカミタンポポ、カンサイタンポポ、シロバナタンポポ、キビシロタンポポの5種を見つけることができました。



セイヨウタンポポ



アカミタンポポ



シロバナタンポポ



キビシロタンポポ



カンサイタンポポ